

日ごろの備えで

土砂災害から身を守る

台風や集中豪雨による土砂災害が全国的に多発しています。

土砂災害はひとたび発生すれば、

道路の寸断や建物被害だけでなく、人命に関わる危険性があります。

災害から生命を守るため、日ごろから備えることが大切です。

土砂災害に備える

危険な場所を確認

土砂災害の危険がある場所は、

土砂災害危険箇所や土砂災害警戒区域などに指定されています。自分の家の近くに、土砂災害の危険があるか確認しておきましょう。

土砂災害警戒情報に注意

土砂災害警戒情報とは、大雨で土砂災害の発生危険度が高まったとき、市町村長が避難勧告などを発令する際の判断や、住民の自主避難の参考になるよう、千葉県と銚子地方気象台が共同で発表する防災情報です。市町村単位で発表され、報道機関や防災行政無線などを通じて皆さんに伝えられます。安全な場所に早めの避難を土砂災害警戒情報が発表され

たら、早めに安全な場所へ避難しましょう。どうしても避難が難しい場合は、崖から一番遠い場所や家の2階など、より安全な場所に避難しましょう。防災情報や避難所開設情報、避難勧告などを防災行政無線で伝えますので、情報に注意しましょう。

前兆現象に注意

次のような現象を察知した場合は、土砂災害が直後に起こる可能性があります。すぐに安全な場所へ避難し、市役所に通報してください。

- 斜面にひび割れができる
- 小石がパラパラ落ちてくる
- 斜面から水が湧き出る

●土砂災害危険箇所など

県内の土砂災害危険箇所などを、ちば情報マップ内の防災情報で確認できます。



●土砂災害ハザードマップ

市内の土砂災害警戒区域や特別警戒区域などのほか、これから区域に指定される予定の場所も確認できます。



11月1日(木) 緊急地震速報の訓練を実施

11月5日は「津波防災の日」です。これに先立ちJアラート(全国瞬時警報システム)を活用した全国的な訓練を実施します。緊急地震速報を見聞きしてから、短い時間で強い揺れが来ます。慌てずに身を守るなど適切な行動を取る訓練をしましょう。

緊急地震速報訓練

日時/11月1日(木) 午前10時ころ

緊急地震速報の伝達方法/防災行政無線、防災メール、ホームページ、ツイッターなど

※防災メールを受信するには登録が必要です。

Jアラートとは

地震や津波、武力攻撃などの災害時に国から発信される緊急情報を、人工衛星などを活用して瞬時に国民に情報伝達するシステムです。市ではこの情報を防災行政無線や防災メール、エリアメールなどで発信します。

避難に関する情報に注意

市から発令する避難の情報を知り、自らの身を守りましょう。避難準備・高齢者等避難開始/避難準備を呼び掛けるとともに、高齢者や障害者などの避難行動要支援者に、早めの避難開始を

○ 井戸の水が濁る

○ 地鳴りがする

※1時間に20mm以上、または降り始めから100mm以上の降雨量があると注意が必要です。

求めるもの。

避難勧告/被害が予想される地域の住民に、避難を勧めるもの。

避難指示(緊急)/避難勧告よりも強く避難を求めるもの。急を要する場合、人的被害が出る危険性が非常に高まった場合に発令します。ただちに避難行動を開始してください。

問い合わせ先
総務課地域安全班
☎62・5311